

# 一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。  
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



8月31日から9月3日、6日の5日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。  
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



## 街路樹の管理について

### 道路部長 低木管理は、刈り込みと除草作業があります。刈り込みは年1回、高さが原則60センチメートル未満になるよう行っています。除草は植樹までに生い茂る雑草除去を年一、二回実施しています。

**石川好忠 (自由民主党)**  
**道路部長** 低木管理は、刈り込みと除草作業があります。刈り込みは年1回、高さが原則60センチメートル未満になるよう行っています。除草は植樹までに生い茂る雑草除去を年一、二回実施しています。  
**子ども生活部長** 21年4月の待機児童数は、市全体で76人でした。地域ごとの内訳が、南地域36人、鶴川地域19人、町田地域15人、堺地域5人、忠生地域1人となっています。  
**子ども生活部長** 今後の教育・保育施設の在り方について検討を進めるため、地域ニーズに対応した施設の確保等について、21年度の町田市子ども・子育て会議に諮問し、検討を進めているところです。



## 中学校の給食時間の延長を!

**戸塚正人 (公明党)**  
**国際工芸美術館整備計画**について、地域住民等と協議し、設計内容変更の余地は。市長 話し合いを進めるに当たりましては、基本設計を含め、柔軟に変更を検討する余地はあると考えております。  
**中学校給食センター整備**に伴う配膳室改修を機に給食時間延長の検討を。  
**学校教育部長** 各階に配膳して、1階に行くこと



## ヤングケアラー支援について

**山下てつや (公明党)**  
**ヤングケアラー**支援を進めるには、早期発見が必要と考えるが、小中学校における現状と課題はどうか。  
**学校教育部長** ヤングケアラーに対する教員の理解を進めるとともに、学校においてヤングケアラーのようなものが疑われる、そういうケースがあった場合には、子ども、福祉、保健などの関係機関と連携して対応していきます。



## ピッシュ型サイー

**斉藤かつひろ (公明党)**  
**コロナ禍でのがん検診**の受診状況について問う。  
**保健所長** 21年度は6月実施分までとなりますが、4月から実施している乳がん検診と子宮頸がん検診の受診者数は、20年度の同時期と比較すると大幅に増加しています。  
**令和3年8月の大雨**について問う。  
**防災安全部長** 開設した避難施設は22か所、15日13時



## パートナーシップ認証制度他

**松葉ひろみ (公明党)**  
**令和2年第4回定例会**でパートナーシップ認証制度導入の可能性を検討するとのことだったが、検討状況は。  
**市民協働推進担当部長** 21年度策定予定の(仮称)第5次町田市男女平等推進計画は外部組織の協議会などで議論を進めています。この計画で取り組むべき事業として性の多様性への理解促進を位置づける予定です。パートナーシ



## 安全な通学路の充実

**森本せいや (公明党)**  
**千葉県八街市の通学路**で悲惨な事故が起きた。子どもを守る取組を求む。  
**学校教育部長** 21年度通学路点検をしていない22校も要望があれば実施する準備を進めています。安全対策が困難な所もあるが、連携強化、対策実現に取り組んでいきます。  
**鶴川第一小学校、幼稚園**、鶴川中学校が点在する小野路川の遊歩道の安全対策を。



## 豊かな町田の歴史

**三遊亭らん丈 (自由民主党)**  
**町田の豊かな歴史**をアピールし、将来的に新たな市史として編修すべきだが。  
**生涯学習部長** あまり知られていない魅力的な歴史があり、アピールできるような取組について検討していきます。  
**町田初文学賞**とも言える「ことばらんどショートンヨートンコンクール」の概要は。  
**生涯学習部長** 97年から行っていたひなた村創作童話コンクールを引継ぎ、21年度から町田市民文学館ことばらんどで実施する事業です。  
**「駅からつながる水と緑の新たな都市空間プロジェクト」**である森野住宅周辺地区まちづくりの今後は。  
**都市づくり部長** 多様な過ごし方ができる場所となるよう進めていきます。今後も地区の皆様の声を集め、22年秋頃を目標に、まちづくり構想として取りまとめしていきます。



## コロナ禍支援中心市街地

**村まつ俊孝 (公明党)**  
**市内事業者の支援**について、今後の取組はどのようになっているのか。  
**赤塚副市長** 市内事業者の経営状況、コロナウイルス感染症状況、国や都の動向を把握し、早急に対処していきたい。  
**芹ヶ谷公園、芸術の杜**整備事業の課題に対して、どう対応していくのか。  
**市長** 5月から、私と地域の方々による懇談会を計3回



## コロナ禍から命を守る市政を

**細野龍子 (日本共産党)**  
**新型コロナウイルス感染者の内、自宅療養となっている人数は、保健所長** おおよそ800人から1000人ぐらいいるだろうと思います。  
**自宅療養者へのパルスオキシメーター貸与の状況は、保健所長** 都からの貸与もありますが、市でそれより早く、独自の貸与も行っています。なるべく必要な方には届くように、熱が高い方、呼吸



パルスオキシメーターでの測定